



令和6年10月22日
東広島市立西条中学校
第1学年 学年だより
10月号

後期スタート! 今、力をためるとき

後期が始まりました。入学してからもう半年たったのだと感慨深い思いです。
前期は中学校生活に慣れていくことが大きな目標でしたが、後期はしっかりと地に足をつけて、勉強や部活動等に励み、中学生としての成長を自ら感じられるように過ごしてほしいと思っています。

文化祭にぜひお越しください!

11月1日(金)に、令和6年度文化祭を開催します。午前中に行われる合唱コンクールに向け、どのクラスもラストスパートをかけているところです。合唱コンクールの詳細は次のとおりです。

学年合唱

「夢の世界を」 指揮者 能島 美古都 伴奏者 畑 千尋

合唱コンクール

発表順	クラス	曲 名	指揮者	伴奏者
1	1年1組	Yes!!	山中 萌	大田 華玲
2	1年3組	君をのせて	永田 幸一郎	武山 朋嗣
3	1年5組	変わらないもの	南 百合佳	大崎 侑奈
4	1年4組	マイバード	大谷 陸稀	尾坂 悠
5	1年2組	COSMOS	岩崎 太一	兼外 凌成
6	1年6組	Believe	吉本 海人	松下 奈央

学年全体で合唱をした後、クラスごとのコンクールを行います。
体育館への入場や生徒の作品の展示見学の詳しい内容については、別に案内が配付されますので、そちらを必ずご確認ください。

組曲『西條』 受け継ぐ思いを新たに

西条中学校で23年間受け継がれている「組曲『西條』」の23代目の学校公演、酒まつり公演が無事終わりました。1年生は、学校公演のリハーサルとくららの酒まつり公演前日の通し稽古を見させてもらいました。来年には、24代目の3年生と共に舞台に立ち、2年後には25代目の中心となって「伝統を受け継いでいくのだ」という思いを新たにできた時間となりました。11月の後半頃からは、それぞれの担当する部門を決めていく取組も始まります。すでになりたい部門を決めて強い思いを持っている生徒もたくさんいて、いいスタートが切れそうです。

23代目「組曲『西條』」を見て ～生徒の感想より～

全体のピリッとした雰囲気。とても緊張感があって、演技に引き込まれた。人前で演技をしている人だけでなく、広報や舞台演出の人にも集中していたところがすごいと思った。演技をしている人全員がいつもと違う表情でカッコいいと思った。

組曲『西條』を見て、最初に感じたのは「感動」で、一つ一つの動作がかっこよかったです。目がうばわれるような巫女の動き、心に響く太鼓、美しい音色の篠笛、なめらかな女踊り、迫力の男踊り、ハーモニーがきれいな合唱、豊かな音が広がる吹奏楽など、すべてがすばらしく、今までの先輩たちの努力が伝わりました。

「『わたし』も『あなた』も大切に☆こころの授業」を行います

東広島市における児童生徒への自殺予防教育プログラム「『わたし』も『あなた』も大切に☆こころの授業」を10月の中旬以降、本校のスクールカウンセラーと担任、学年部の教員が協力をして行います。ご家庭で、どんなことを学んだのか話題にしていただけたらと思います。この授業のねらい（めざす生徒の姿）は次のとおりです。

- ・中学生になった自分のこころと身体の変化に気づく。イライラしたりもやもやしたりする理由がわかる。
- ・自分自身も相手も大切にするIメッセージについて理解する。
- ・子どもだけで抱えず、大人に相談する大切さについて学ぶ。

☆今後の行事予定

10月

28日（月） 全校朝会

11月

1日（金）

文化祭

11日（月）

「命の授業」 道徳参観日（午後）

21日（木）・22日（金）

1・2年生 後期中間試験

25日（月）

全校朝会

12月

20日（金）

全学年習熟度テスト

23日（月）

後期前半終業式